

広報

まつだい 1991 / 7月

■発行 新潟県松代町役場総務課 電話 松代7-2220番 平成3年7月11日 第380号



若さムンムン 熱気ムンムン

(松高体育祭)

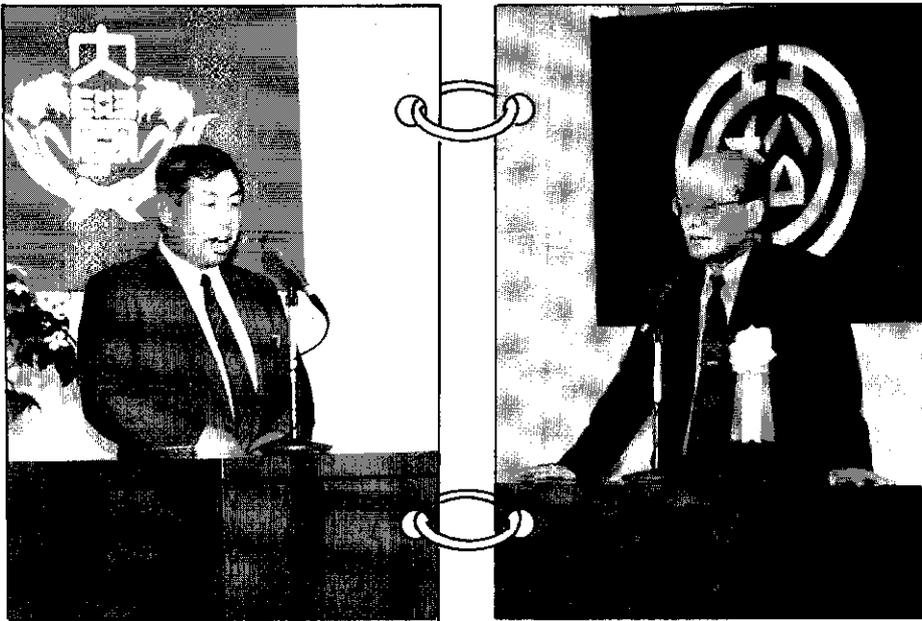
写真提供 高橋多一郎さん(苜平)



《人口の動き》 男2,561(-2) 女2,607(±0) 計5,168(-2) 世帯数1,523(±0)
6月末現在 出生5 死亡6 転入4 転出5

早大総長来町

同大学「校外施設」等を視察



「松(末)代まで続けたい」と語る小山総長(写真右)と歓迎のあいさつをする関谷町長(写真左)

松代町では、五十三年から早稲田大学と交流しているところですが、六月十五日、同大学の小山宙丸総長を始めとする理事一行二十二名が、同大学の校外施設などを視察するため当町を訪れました。小山総長は今回が二度目の来町で、前回が常任理事として当町を訪れています。

同校の自動車練習所も、来年の夏までには室野地区に建設される予定で、今回の来町と併せて、同大学との結びつきが一段と深くなり、交流が盛んになることが期待されます。

午後一時半、バスで総合センター前に到着した一行を関谷町長、町会議員ら約五十名が出迎え、早速歓迎昼食会に。

関谷町長は「松代町は学生の訪れる町、自然と人のふれあう町をモットーに町政を進めている。北越北線の開通と新幹線の高速化により、東京とは短時間で結ばれるようになるので、より一層の交流を願っていたい」と来町を歓迎。

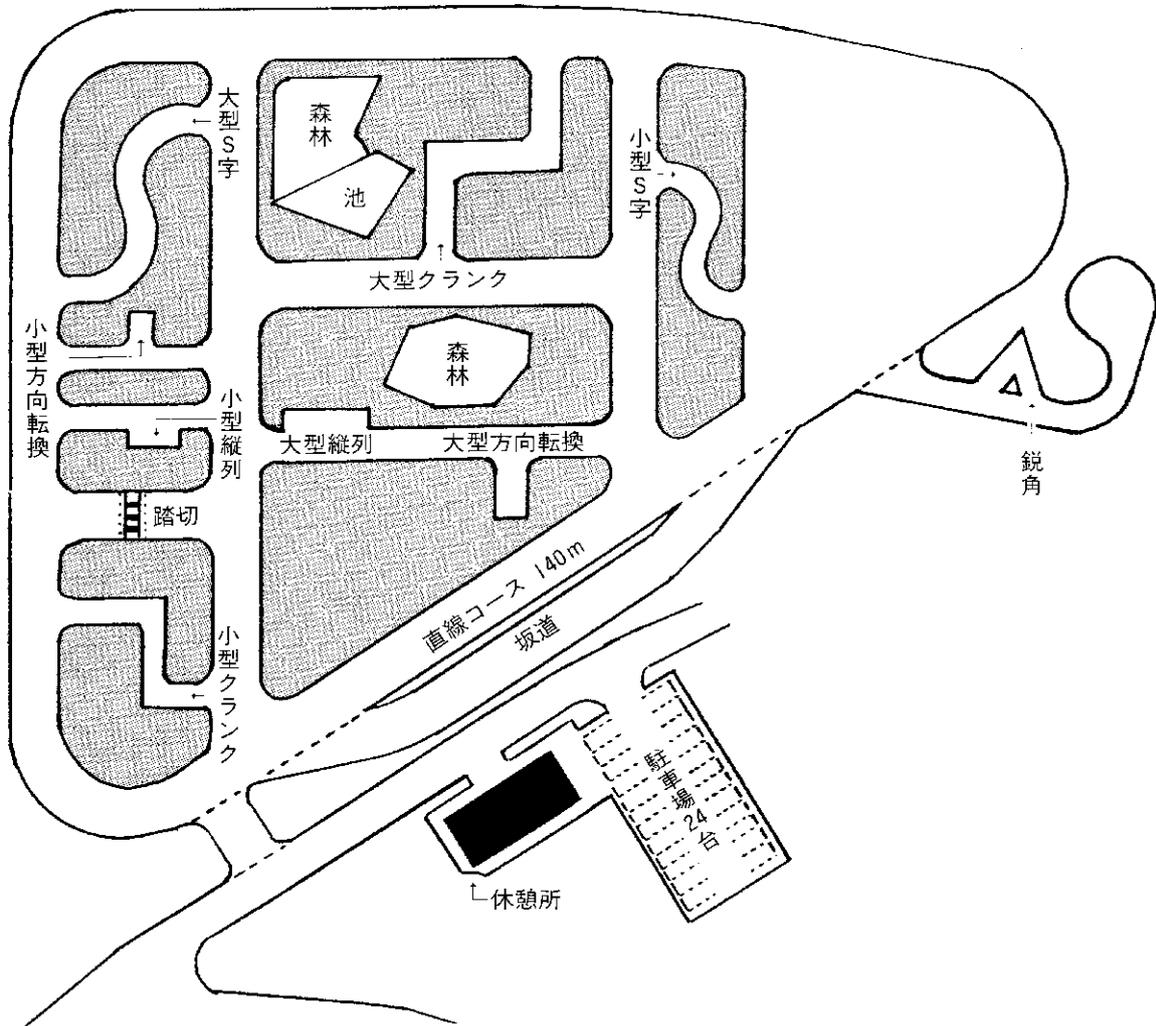
小山総長からは「温泉開発など町おこしに取り組んでいる松代町との関係を一段と深め、松(末)代まで続けたい」とユーモアを交えてのあいさつをいただくなど、なごやかな歓迎会に。その後、食事をとりながらの懇談となり、ひまわり会の皆さんによる真心込めた山菜料理が好評を博していました。

ビデオによる冬の陣、スキ

ー場など町の紹介の後、一行は最初の視察地、芝峠温泉レストビレッジ峰に。この景観には、かなり感激された様子で、関谷町長の説明に耳を傾けていました。

この後、総合体育館、松亭ドミトリ(旧松高男子寮)、蒲生のセミナーハウス、最後に自動車練習所建設予定地の室野の通称「草生水原」を視察して、今回の日程を終了し

自動車練習所計画図



自動車練習所予定地の室野の通称「草生水原」を視察する一行の皆さん。(右から二人目が総長)

✓しました。
 視察先には、地元の住民が出迎えて歓迎し、小山総長も快く記念写真に応ずるなど、気さくな人柄が感じられました。
 自動車練習所は、米年夏までの完成を目指し八月頃から着工される予定で、総工費約二億五千万円、開発総面積約三・五ha、その約半分の一・八haが自動車練習場となり、残りは緑地や森林等となる計画です。

地域おこしは交流で

ふるさとと訪問交流会開催

—— 峠地区公民館・峠生産組合 ——

去る六月二十二日、峠地区四隣公民館（旧峠小学校）において、峠、濁、竹所、木和田原部落の住民と、同地区出身者で構成されている「新潟ふるさとじよんのび会」の会員とによる「ふるさとと訪問交流会」が開催されました。この交流会は、峠地区公民館・峠生産組合の主催による



▲ 開会のあいさつをする峠地区公民館長の
牧田 弘さん

もので、じよんのび会との旧交を温めながらその輪を広げ、都会の消費者と結びつき、農産物の安定、かつ有利な販売も目指して行こうというものです。

この日は地元から約百名、じよんのび会からは約七十名の参加者があり、じよんのび会々長の牧田信治さんは「城山などの自然は変わらず、人は温かく私たちを迎えてくれた」と喜びを語っておられました。テーブルには、峠の部落の主婦が腕によりを込めた山菜料理が並べられ、参加者はそれらに舌鼓を打ちながら昔話に花を咲かせていました。また、じよんのび会からこの日寄贈されたレーザーディスプレイで、白慢のノドも披露されるなど、時間の過ぎるのも忘れるほどの盛り上がりとなりました。



▲ 「やあ、よく来たね」「お久しぶりです」と握手を交わす参加者の皆さん

峠地区は、いち早く生産基盤の整備等により米作の機械化を進め、現在、町で一番の米の生産地となり、また、山うどの栽培やみそ加工にも取り組むなど、特産品開発においても先進地域となっている。全国各地で行われている「一村一品運動」も「めずらしければ売れる」という時代は終わり、販路の確保・拡大などの売るためのノウハウが必要な時代に入ったと聞きま

す。そういった観点からも、今後こういった交流が続けられ、特産品の開発・販売などにより、同地区がますます活性化することを期待したいと思います。

なお、今回の交流に際して行われたじよんのび会へのアンケートでは、松代町や峠地区の今後について、「農業と観光の両立した町づくり」と「安全な食を中心にした農業技術確立し、都会の消費者との産直を目指す」が僅差で一位、二位となっていました。

レストビレッジ峰

有料入湯者一万人目迄

福永栄一さん(菅刈分校 教員)

町より記念品贈呈

六月十四日、レストビレッジ峰の有料入湯(浴)者が、オープン後約五十日で一万人を超えました。

松代小学校菅刈分校教員の福永栄二さんが、ちょうど一万人目の入湯者となられ、福永さんには町から記念品が贈られました。福永さんは、「とてもうれしいです。今度

六月十四日、レストビレッジ峰の有料入湯(浴)者は二万人目を指します」とユーモアたっぷり喜びを語っておられました。

※ この数字は実際にお金を払った入湯者のみです。無料券の利用者、小学生以下の児童、食事のみの方は含まれていませんので、実際の利用者はもっと多くなります。



▲ 関谷町長から記念品が贈呈される福永栄二さん(左)

ご存じですか? こんにやくの花



▲ 鈴木さんの畑の畑のこんにやくの花

松代の鈴木訓弘さんの畑のこんにやくの花が咲きました。ご年配の方には、ご覧になった方もあるかと思いますが、こんにやくの花を咲かせるのは結構珍しいことのように、あなたの畑のこんにやくはいかがでしょうか?

「こんにやく」一口知識

サトイモ科の多年草。インドシナ原産で、古くから日本に渡来し畑地に栽培されている。魂莖はコンニャクタマと呼ばれ、平たい球形で径二十五cmぐらいになる。葉は魂莖の中央から一本の葉柄を出して三裂し、片側はさらに二裂し、羽状の小葉がつく。柄はうすい肉食で暗色の斑点がある。ふつう、花を見ることは少ないが、魂莖より長い柄が出て、その頂に仏焰包と呼ばれるほうをつけ、中心に肉質の穂を包む。穂の上方は雄花で、雌花は下方に密生する。

第88回商工会珠算検定

柳憲司くん(松小六年)一級合格



▲ 柳憲司くん

第88回商工会珠算検定(六月十一日 町総合センター)

で、松代小学校六年の柳憲司君(松代)が見事一級に合格

しました。一級となると大変難しく、松代では、ここ五六年合格者はありませんでした。憲司君も三回目挑戦の合格ということですので、喜びもまた格別と言ったところでしょう。

なお、上には段位もあるそうですので、今後も頑張ってください。

6月のトピックス

第4回 ナイトウォーク(1日夜～2日) ▶
 { 総合体育館～堀割～田代～
 岡野町～栃ヶ原～会沢～体育館 }



今年のナイトウォークには 135人が参加。今年はコースが変更になり、30.1kmの周遊コース。昨年より距離が5km程延びたため、かなり疲れた様子の方もいましたが、ほとんどの参加者が完歩。最年長は63歳の佐藤タツさん(松代)、最年少は小学2年の小堺直人君(蓬平)。

って
いいもんですね



訪問交流会



町長杯争奪ゲートボール大会
(7日 町民グラウンド)

優勝 蓬平チーム
 2位 室野北町チーム
 3位 蒲生Aチーム

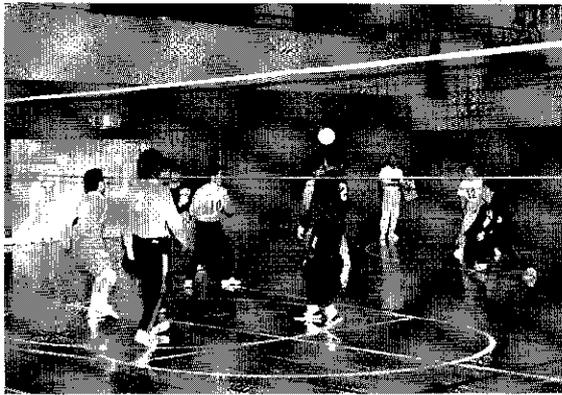


レンズが撮らえた

松代高校の二輪車安全運転実技講習会が6月7日行われ、上越交通機動隊の白バイ隊員から、スラローム走行や制動訓練などの実技講習を受けました。当町でも6月15日に死亡事故が発生しています。事故に遭わないよう十分気をつけましょう。

町内親善バレーボール 大会 (16日総合体育館) ▼

- 優勝 シルバーシートチーム
- 二位 松代町連合青年団チーム
- 三位 甲陽鎮無敵チーム



火の用心

町消防団一日講習会
(23日 松中グラウンド)
延べ93人が参加。ポンプ操
法、ラッパ講習などを実施。



交流

ほんと〜に



ふるさと

松代町の鳥

シリーズ ⑤1

コゲラ

松永 洸

最近、鳥の世界でも住宅難が押し寄せたのか、人家に営巣することは考えられなかった鳥が人家の中に営巣したり、樹洞で営巣するフクロウ（一九八九年二月号参照）が、地面に穴を掘って営巣したりしています。最近ビックリしたのは、松代町での話で風月堂のキジバトです。この話を聞いた時、ドバトの誤りではないかと思っていました。写真を見てキジバトに間違いなく、しかも、ツバメ用の台の上に、樹を作る時よりも丁寧に作っているのには一度ビックリしました。乏しい筆者の知識の中にはなく、あちこちの鳥仲間には聞きましたが、人家の中に営巣したという報告も観察もないというので、新潟県内はもちろん、全国的にもめずらしいことと思います。

今回は、これまで森林性で

定着性が強い鳥であったものが、人通りの多い街中や海岸の松林に生息しはじめた、コゲラについて書いてみましょう。

本種は、キツツキ目キツツキ科に分類され、この科の中では一番小さなキツツキです。スズメよりやや大きく、頭から背、肩羽、腰、上尾筒、尾は黒褐色。雄の後頭部両側に赤色の羽毛がありますが、野外では見えにくいこともあります。翼も黒褐色で白斑が横しま状に数条並んでおり、尾はくさび型。顔に白い眉斑があり、頸側部まで続いています。下面は喉から胸、腹、下尾筒まで淡黄白色。胸、腹には褐色の斑が縦に数条並んでいます。嘴は灰黒色で、雌雄の別は雄の頭部の赤い羽毛で区別します。

雌雄で生活し、冬期間シジュウカラ、ヒガラ、エナガなどのカラ類の混群に時々加わり、行動を共にすることがあります。本種の繁殖生活について、長野県の戸隠森林公園での三沢昌夫さんの調査（続野鳥の生活、羽田健三監修）によれば、同種間で冬のナワバリを有し、その大きさは八ha位。そのナワバリ内に雌雄が別々の罅穴を掘って夜寝ているという事です。この罅穴も、春になってニューウナイスズメ（一九九〇年九月号参照）が渡ってくるのと横取りされ、また新たに罅穴を掘りますが、これも横取りされ、それを繰り返して、やっと営巣できるのです。松代町にもニューウナイスズメが割合多く住んでいまして、チョット気を付けて観察すると、コゲラの掘った穴の横取りの現場を見ることが出来るかもしれません。罅穴は直径三cm位、深さ十五、三十五cm。罅穴の底には若干の木くずを敷き、中に五月上旬から六月中旬頃、斑紋のない純白の卵を五、七個生み、子育てをします。

楽しさいっぱい!

松代観音まつり

19日(金) 大花火大会(夜7時45分~)
ロックコンサート等

20日(土) 稚児行列、鼓笛隊
武者行列、民謡流し等内容いっぱい



8月4日(日)は
ふれあいスポーツの日

みんなそろって参加しましょう。
詳しくは後日お知らせ致します。

いい汗かいて
健康家族

餌は他のキツツキ類と同じように、堅い尾羽を利用して樹の幹に縦に止まり、樹幹の周りをぐるぐると回りながら嘴で幹に穴を開け、中のアリ、ハチ、コガネムシ、ガの幼虫、カミキリの幼虫などを食べます。植物質として、秋にハゼ、ヤマウルシ、ヌルデなどの実などを好んで食べ、子育ての時期も同じ餌を与えています。本種は、本来は森林性の鳥で、ナワバリ内からあまり出なく定着性の強い鳥ですが、

東京では一九七〇年代から街中の緑地や公園で発見され、新潟市ではそれより数年早く、一九六五年頃から海岸の松林で姿を見られるようになりました。今では海岸近くで普通に観察され、筆者の自宅脇の小さな松林でも独特の、古いドアを開けた時のように、ギイー、ギイーという声で鳴いています。鳴き声はこのほか、交尾の時や他のナワバリのコゲラと争いをする時には、キョツキョツと鳴きます。

なぜ街中にも姿を見られるようになったのかわかりませんが、戦後に植えた木が大きくなり、営巣できる木や枯木が多くなったことからかもしれない。最後に若山牧水のキツツキの歌でこの項を終わります。

立枯の
木々しらじらと
立つところ
たまたまにして
きつつきのとぶ

※時穴^{いし}ねぐら、すみか



コゲラ

花火による火災をなくそう

夏を迎え、家の庭先などで

花火を楽しむ機会が多くなります。しかし、皆さんが手軽

に楽しんでいる「おもちゃ花火」といっても、正しく扱わ

ないと火災になったり、やけどをしたりするなど、取り返

しのつかない事故の原因となります。

始める前に次のことに注意しましょう。

一、安全な場所を選ぶ
○周囲に紙くず、枯草、廃材
など燃えやすい物のないこ

と

○周囲に灯油などの危険物が
ないこと

○建物から離れていること
二、火災警報・強風注意報、
乾燥注意報などが、出され
ているときは中止する。

三、子供だけで遊ばせない

四、注意書は必ず読む

五、花火をほぐしたり、数本
まとめて点火したりしない

六、必ず水の入ったバケツを
準備する



み〜んほよく見てくださいわ!!



斉木 千春^{ちかるとん}
5才
中子 けんぼ
(犬伏保育園)



小堺のぞみ^{のぞみ}
5才
蓬平 げたや
(松代保育園)



関谷 和希^{かずき}
6才
菅刈 だいもん
(松代保育園)

警察官募集(高卒)

新潟県警では、若さと情熱にあふれた警察官を募集しています。

1、受験資格

昭和39年4月2日から昭和49年4月1日までに生れた男子で、高等学校卒業程度の学力を有する者。

2、受付期間

7月5日(金)から9月

2日(月)まで

3、第一次試験日

9月16日(月)

4、採用予定年月日

平成4年4月1日

詳しいことは、安塚警察署、又は最寄りの派出所・駐在所にお問い合わせください。

税務職員募集

税務職員を採用するための平成3年度国家公務員採用Ⅲ種試験(税務)を次のとおり実施します。

1、受験資格

昭和46年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた者

2、受付期間

7月3日(水)〜7月17日(水)

3、第一次試験日

9月29日(日)

4、その他

詳細については、最寄りの税務署、又は関東信越国税局人事第二課(☎03-3221-3911)、人事院関東事務局(☎03-3214-1621)へお問い合わせください。



行方不明の人を捜す相談所開設のお知らせ

警察では、8月中1ヵ月間「行方不明の人を捜す巡回相談所」を下表のとおり開設します。

皆さんの家族や知り合いの人で

- 病気を苦にして家出をした
- 外出したまま行方が分からなくなった
- 出稼ぎ先から便りが途絶えた

等で、その後消息が知れずお困りの方は、是非とも相談においでください。

相談所では、全国各地で亡くなられ、身元の分からない方の写真や、持ち物などの資料を多数用意してお待ちしております。

巡回相談所 (午前9時から午後7時まで)

月 日	場 所
8月5日(月)	上越北警察署 (電話 43-3121)
8月6日(火)	長岡警察署 (電話 32-2121)

くらしにやくだつおしらせは

特別地方消費税の免税点が引き上げられます

皆さんが、料理店、バー、スナック、旅館等を利用し、利用料金が一定金額（免税点）を超えた場合に、利用料金の支払と一緒に納めていただいていた特別地方消費税の免税点が、平成3年7月1日から引き上げられました。

◎飲食等

1人1回につき 7,500円 (旧 5,000円)

◎宿泊等

1人1泊につき15,000円 (旧10,000円)

また、納められた税金のうち1/5が、地元市町村に交付されることになります。

くらしにやくだつおしらせひろばくらしにやくだつおしらせひろばくらしにやくだつおしらせひろば

「存じですか」

建設業退職金共済制度

建設業を営む方々、及び建設現場で働く皆さん、国が作った「建設業退職金共済制度」をご存じですか。

この制度は、昭和三十九年に中小企業退職金共済法により作られた制度です。

この制度の特色は、一般の退職金のように労働者が事業所をやめた時支払われる退職金でなく、建設業という一つの業種の中で働く限り、事業

所に雇用された期間全部を通算して退職金を支払うという、いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

退職金は、国の制度ですから、確実、安全であり、極めて有利な利回りで計算されています。

現在、全国で一三万の事業主、一七八万人の労働者がこの制度に加入し、退職金の積立てが行われ、すでに五五万

人の労働者が退職金を受け取り、その額は一、四五六億円を超えております。

また、平成三年七月一日からの掛金日額が引き上げとなり、退職金額も大幅にアップし、より魅力のある制度となります。

この制度について詳しいことは、建設業退職金共済事業新潟支部（☎〇二五―二八五一七―一）へお問い合わせください。

停電

7月17日(水)

午前9時～11時30分

下山・海老・東山

7月17日(水)

午後1時30分～4時

蒲生の大部分

鳥ともたち

なつやすみ野鳥展開催

☆期間

7月22日(日)～8月18日(日) 22日間

☆開館時間

午前9時～午後4時
30分(入館は4時まで)

☆会場

上越科学館

☆入場料

小中学生200円、一般400円

☆内容

野鳥の生態写真、はく製等の展示、コンピュータ野鳥ウォッチング、野鳥ビデオの上映等

映等

あなたの声

コーナー

イチヨウで町づくりを

私はとても松代町を愛している一人です。温泉とかスキー場など他市町村をまねないふるさとづくりをしてください。ふるさと創生資金などでイチヨウの接ぎ木苗を各世帯に一本つつ植えていただけば、秋は紅葉し実もなります。実は、接ぎ木苗で三年くらいでなると聞いていますし、イチヨウの紅葉はとてもすばらしいと思います。一石二鳥かと思えますので、ぜひ行政の指導をお願い致します。(六十歳 女)

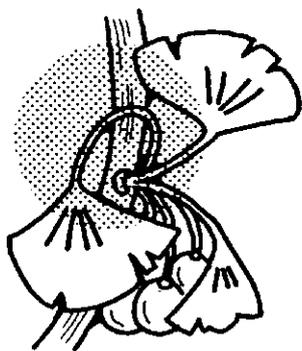
お答えします

総務課

イチヨウがたくさん植えられれば、紅葉はともすばらしいものと思いますし、イチヨウ並木などができれば最高かと思えます。しかし今、町に対しては、

先月号の新成人のUターン調査でもお分かりのように、雇用の場の創設が求められています。イチヨウの紅葉はともすばらしいものと思えますが、これだけでは雇用の場の創設にはつながらないように思います。そこで町では、工場団地の造成、温泉やスキー場などの

開発により雇用の場の創設を考えているところで、温泉では、すでに数名が働いていることはご存じのことと思います。平成四年には、宿泊施設も建設される予定です。一人でも多くの人から訪れていただくためには、ご質問のように特色ある観光開発が必要でイチヨウを植えるなどは特産品開発の面から考えても結構なアイデアと思います。しかし、実際にやるとなると各世帯で冬囲いなどの維持管理ができるのかどうか、どこにどのように植えるかなどの問題も生じ、これらを解決して行かなければなりません。この他にもいろいろとアイデアがあると思いますので、皆さんのアイデアをお寄せいただき、特色ある町づくりを一緒に考えて行きたいと思えます。



参加者募集

リゾート縦断ゲーム大会

開催日

8月24日(土)～25日(日)、一泊二日

コース

大和町→十日町市→川西町→松之山町→塩沢町→大和町

募集人数

一チーム二人、一〇〇チーム

参加費

一五、〇〇〇円(二人一組)(宿泊料込)

賞品

優勝チームにコシヒカリ一年分、他に特別賞として抽選で一チームに二〇万円相当の旅行クーポン

応募要領

(1)募集対象 親子二人(小学生以上)づれ又は高校生以上のペア

(2)応募期間 平成3年7月1日～7月31日迄(必着)

(3)応募方法 官製はがきに参加者二人の住所(郵便番号)、氏名、年齢、性別、職業(学生の場合は学年)、電話番号、代表者の氏名を記入の上、左記宛先まで

(4)その他 参加の決定は、8月10日までに直接代表者に通知します。

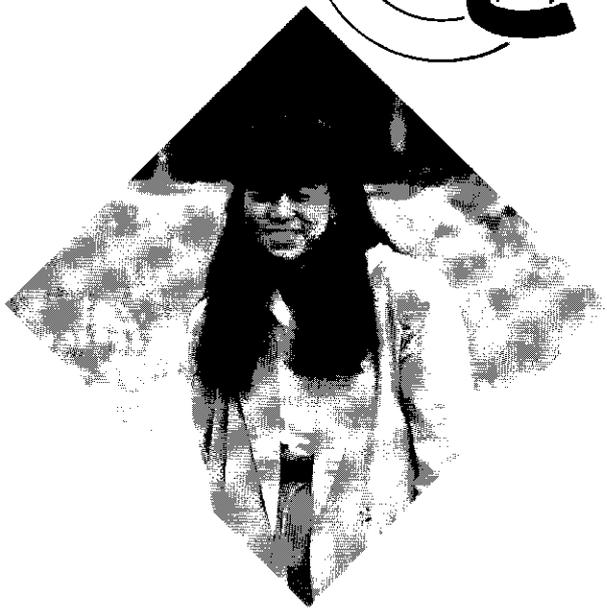
〈宛先〉 〒九五〇 新潟県新光町四番地一

新潟県企画調整部

土地利用対策課リゾート推進室

お問い合わせ 〇二五(二八五)五五一 内線二四〇七

ひと



蓬平に来て

須藤 智子^{とし}さん

私が初めてこの部落に来たのは、去年の夏でした。それまで蓬平という名の地名があることすら知りませんでしたので、来た時には、自分が思っていた以上に家の数があることや、家と家の間があまり離れていないのには本当に驚ろきました。それに、天気の良い日にはながめが良いので、外へ出ていると気持ちが良い

なら、みなさんもご存じとは思いますが、一カ月生活していくうえで、家賃が六万〜八万円もするのです。それに駐車場を借りるならば、また三万円以上は必要になってくるのです。その結果、十万円以上は最低必要なのです。もちろん、駐車場や家賃にそれほどかけなくても生活はできませんが、それなりにお金は掛かってしまいます。

ここに引っ越してきてやっとな一カ月が過ぎ、だいぶ生活の方や仕事の方も慣れてはきましたけど、やっぱり大変なのは言葉です。特に年配の方になると、言っている言葉の半分位しか理解できないので、どう答えて良いか分かりません。それにお客様から地理関係の事を聞かれ悩む事が度々です。しかし、そういう時には助けってもらっていますので、すごくほっとしています。それと職場の皆さんとても優しい方々なので、これからも頑張っただけで、よろしくお願いします。

戸籍の窓口

(5月26日〜6月25日受付)

幸せ多い人生を(結婚)

樋口広栄・本山康子

(松代・くせんど)

佐藤 稔・野口佐代子

(滝沢・林)

げんきな良い子に(出生)

樋口琢磨・彰・淳子

(長男・松代・風月堂)

小野真弥・昌光・薫

(長男・松代・善宗家住宅)

井上友貴・昌昭・ちや子

(長男・寺田・ぶせ)

佐藤千紙・豊彦・千津江

(3女・室野・道先)

高橋健斗・洋・佳洋子

(3男・千年・香具)

冥福を祈ります(死亡)

高橋藤松 65歳

(蕨平・稲場)

富澤利吉 87歳

(小荒戸・石田屋)

室岡清作 84歳

(仙納・宮の下)

柳 モミ 77歳

(松代・清栄屋)

関谷シゲ 82歳

(松代・若松園)

柳 正利 78歳

(孟地・新宅)

小野島ハル 74歳

(金沢・下之沢)

お詫び

先月号の出生欄の松澤航の屋号「稲田」は「おせだ」の誤りです。訂正してお詫び致します。

編集後記

最近の他市町村の広報紙を見ますと、ほとんどが当町より一回り大きいA4版サイズ(当町はB5)になっていきます。これは文字や写真を大きく入れて、見やすく読みやすくを考えてのことです。

当町でも、皆さんから楽しく読んで戴くため、読みやすい広報紙を目指し、サイズやメニューの変更を考えています。皆さんの意見やアイデアを紙面作りに生かしたいと思っておりますので、何かありましたら広報係までお気軽にお寄せください。お待ちしております。

